

# 平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
教養	教養 I	1	1-1~1-A

## 1. 学習の到達目標

- ・人を尊敬し、思いやりの心もち、感謝の気持ちを言葉や態度に表わせるように、基本的なマナー・エチケットを身につける
- ・他人を思いやる心を育て、人権意識を高めるように努める

## 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学期	マナーとはエチケットとは 高校生としてのマナー ・家庭・近隣のマナー ・学校でのマナー ・和室でのマナー（座礼3種） ・公共の場でのマナー  日常の立ち居振る舞い ・生活の中での立ち居振る舞い ・洋室でのマナー  「実技テスト」 立礼3種  「期末考査」	・教養科学習の必要性について学ぶ ・家庭や学校、地域など生活を支えている人々と良好な関係を保ち、生活するため心構えを身につける  ・マナーとはエチケットとは、高校生としてのマナーについて理解しているか確認する  ・相手への気遣いと、その場にふさわしい立ち居振る舞いや日常のマナーを身につける  ・洋室にふさわしい立ち居振る舞いを身につける ・和室にふさわしい立ち居振る舞いを身につける
2 学期	高校生としてのマナー ・話し言葉のマナー 言葉づかい 敬語の基本 電話のマナー 自己紹介のし方 「実技テスト」 自己紹介 ・年中行事のマナー  「期末考査」	・日常生活におけるマナーを身につける  ・日常の立ち居振る舞い、高校生としてのマナーについて理解しているか確認する ・お辞儀のTPOの確認をする ・代表的な年中行事、お祭りなどを通じて日本の伝統文化を理解する
3 学期	暦 ライフステージにおける慶事(冠のお祝い) 茶菓のマナー〔煎茶〕  「学年末考査」	・お茶の淹れ方を学び、おもてなしの心を学ぶ  ・フォーマルマナー（冠）について理解しているか確認する

## 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査、提出物、授業態度等による
------	-----------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	教養に関する諸問題について関心を持ち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている	教養に関する諸問題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身につけている	家庭生活の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を的確に表現する	家庭生活の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、家庭生活の意義や、役割を理解している

## 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	楽しく学べるマナーの基本（教育図書（株））
副教材	私たちのエチケット（教育図書（株））